

令和5年12月市議会 環境経済委員会資料

第158号議案 令和5年度長崎市一般会計補正予算（第9号）

| 目次               | (予算説明書頁) | (資料頁) |
|------------------|----------|-------|
| [7款 商工費]         |          |       |
| 7・1・4 観光費        |          |       |
| <<繰越明許費補正>>      |          |       |
| 観光振興対策費          |          |       |
| 観光地域づくり推進費       | 40～41    | 2～3   |
| 【単独】観光施設整備事業費    |          |       |
| ペーロン体験施設         | 40～41    | 4～9   |
| [10款 教育費]        |          |       |
| 10・6・3 文化財保護費    |          |       |
| <<継続費補正>>        |          |       |
| 文化財保存整備事業        |          |       |
| 国指定重要文化財旧長崎英国領事館 | 38～39    | 10～19 |


文化観光部  
令和5年12月

| 予算説明書【繰越明許費】 |          |          |          |    | 事業名        | 繰越明許費        |
|--------------|----------|----------|----------|----|------------|--------------|
| ページ          | 款        | 項        | 目        | 番号 |            |              |
| 40~41        | 7<br>商工費 | 1<br>商工費 | 4<br>観光費 | -  | 観光地域づくり推進費 | 千円<br>20,000 |

## アニメーション映画『きみの色』とタイアップしたプロモーション

### (1) 概要

長崎を舞台のモデルにしたアニメーション映画『きみの色』の公開を契機に、映画の世界観と長崎の観光を結び付けるプロモーションを展開することで、新たな訪問客を呼び込み、地域経済の活性化を図るもの。

|             |  |   |
|-------------|--|---|
| <b>作品概要</b> | <p>◆映画『きみの色』(公開時期:2024年夏)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ストーリー:人の感情の「色」が見えてしまう、ミッションスクールに通う女子高校生トツ子ら思春期の少年少女たちの自立や葛藤、恋模様を描く青春ストーリー</li> <li>・監督:山田尚子</li> <li>・脚本:吉田玲子</li> <li>・音楽:牛尾憲輔</li> <li>・企画・プロデュース:STORY inc.</li> <li>・制作・プロデュース:サイエンスSARU</li> </ul> <p>※主題歌および声優についても、有名アーティストや有名俳優をキャスティング予定。</p> |  <p>©2024「きみの色」製作委員会</p> |
|-------------|--|---|

### 【進捗の状況と今後の予定】

| 時期        | 状況                       |
|-----------|--------------------------|
| 令和5年6月    | 当事業 補正予算計上               |
| 令和5年8月3日  | 公開時期が2023年秋から2024年に延期と発表 |
| 令和5年12月   | 作品について順調に制作進行中(年内完成予定)   |
| 令和5年12月3日 | 公開時期が2024年夏と発表           |
| 令和6年春~    | 映画のプロモーション開始(予定)         |
| 令和6年夏     | 全国公開(予定)                 |

## (2) 繰越明許費

( )内、当プロモーション分

| 事業費   |                           | 財源内訳                     |         |         |         |               |
|-------|---------------------------|--------------------------|---------|---------|---------|---------------|
|       |                           | 国庫支出金※                   | 県支出金    | 地方債     | その他     | 一般財源          |
| 予算額   | 千円<br>323,253<br>(25,000) | 千円<br>29,327<br>(25,000) | 千円<br>— | 千円<br>— | 千円<br>— | 千円<br>293,926 |
| 支出予定額 | 千円<br>303,253<br>(5,000)  | 千円<br>9,327<br>(5,000)   | 千円<br>— | 千円<br>— | 千円<br>— | 千円<br>293,926 |
| 繰越明許額 | 千円<br>20,000<br>(20,000)  | 千円<br>20,000<br>(20,000) | 千円<br>— | 千円<br>— | 千円<br>— | 千円<br>—       |

## (3) 事業費内訳

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

| 項目(内訳)  | 予算額      | 執行状況等  |
|---|----------|--------|
| ・プロモーション動画の作成   | 5,000千円  | R5執行予定 |
| ・シネマスクリーン等を活用したプロモーション (17,500千円)<br>・舞台地マップ・特集ホームページの作成、来訪意向調査 (2,500千円) | 20,000千円 | 繰越対象   |
| 事業費計  | 25,000千円 | —      |

## (4) 繰越の理由

映画の公開に合わせたタイアッププロモーションを行うこととしていたが、制作側が他の映画と公開時期を調整した結果、2024年夏に公開延期となったことから、プロモーションの実施時期を合わせるため、繰越を必要とするもの。

## (5) 財源内訳

| 事業費          | 財源内訳         |         |         |         |         |
|--------------|--------------|---------|---------|---------|---------|
|              | 国庫支出金※       | 県支出金    | 地方債     | その他     | 一般財源    |
| 千円<br>20,000 | 千円<br>20,000 | 千円<br>— | 千円<br>— | 千円<br>— | 千円<br>— |

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

| 予算説明書【繰越明許費】 |          |          |          |    | 事業名                       | 繰越明許費         |
|--------------|----------|----------|----------|----|---------------------------|---------------|
| ページ          | 款        | 項        | 目        | 番号 |                           |               |
| 40~41        | 7<br>商工費 | 1<br>商工費 | 4<br>観光費 | -  | 【単独】観光施設整備事業費<br>ペーロン体験施設 | 千円<br>118,578 |

### 1 事業の概要

牧島ペーロン体験施設については、長崎の伝統行事であるペーロンを体験することができ、ペーロン文化の保存継承の一助となっているほか、主に修学旅行で利用されており、本市における重要な観光コンテンツとなっている。一方、当該施設の体験施設棟において老朽化が著しく、利用者の安全確保に問題が生じる可能性があることから、建替えを行うもの。

### 2 繰越明許費

| 事業費   |               | 財源内訳    |         |               |         |              |
|-------|---------------|---------|---------|---------------|---------|--------------|
|       |               | 国庫支出金   | 県支出金    | 地方債※          | その他     | 一般財源         |
| 予算額   | 千円<br>180,000 | 千円<br>- | 千円<br>- | 千円<br>162,000 | 千円<br>- | 千円<br>18,000 |
| 支出予定額 | 千円<br>61,422  | 千円<br>- | 千円<br>- | 千円<br>55,300  | 千円<br>- | 千円<br>6,122  |
| 繰越明許額 | 千円<br>118,578 | 千円<br>- | 千円<br>- | 千円<br>106,700 | 千円<br>- | 千円<br>11,878 |

※地域活性化事業債90%(交付税措置率30%)

### 3 事業内容

| 件名                      | 概要             | 状況      |
|-------------------------|----------------|---------|
| 牧島ペーロン体験施設(体験施設棟)改築主体工事 | 体験施設棟の解体及び新築工事 | 繰越対象事業  |
| 牧島ペーロン体験施設(体験施設棟)改築電気工事 | 改築工事に係る電気工事    | 〃       |
| 牧島ペーロン体験施設(体験施設棟)改築管工事  | 改築工事に係る管工事     | 〃       |
| し尿便槽清掃消毒業務委託            | 便槽撤去に係る最終清掃    | 令和5年度支出 |



#### 4 繰越の理由

本工事場所は、海岸地域であり、支持地盤及び潮位の影響を把握する必要があったため、令和4年度に土質調査業務委託を実施し、計画地内の3箇所において行ったボーリング調査※をもとに、地盤、地下水位及び潮位等について対策を講じた設計を行っていた。

しかし、施工に際し掘削を行ったところ、想定以上に海水及び地下水の流入が多く、施工できる水位に低下させるまでに時間を要し、施工内容及び工程に変更が必要となり、令和5年度内に工事が完了できない見込みであるもの。

※ボーリング調査とは土質及び岩盤を調査し、地質構造や地下水位を確認するもの

#### 【参考】現場写真



(1) 事業概要(令和4年度)

- ・牧島ペーロン体験施設(体験施設棟)建替えに伴う土質調査業務委託  
 (調査概要) ボーリング調査3か所、標準貫入試験、解析及び報告書作成  
 (調査結果) 潮位の干満差による背後地の残留水位を検討した結果、ポンプによる釜場排水等のできるものとする。
- ・牧島ペーロン体験施設(体験施設棟)建替えに伴う実施設計業務委託  
 (業務概要) 建替えに伴う実施設計(既存解体設計、電気・機械設備設計含む)  
 鉄骨造 地上2階建て 約370m<sup>2</sup>

(2) 工事契約概要

- ア 受注者 山総建設(株)
- イ 契約額 129,786,800円
- ウ 工事内容
  - ・新築棟:鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 2階建て(建築面積:209.19m<sup>2</sup>、延べ面積:417.48m<sup>2</sup>)
  - ・既存建物解体:軽量鉄骨造 2階建て(建築面積:197.74m<sup>2</sup>、延べ面積:366.67m<sup>2</sup>)
- エ 工期 令和5年5月11日から令和6年2月29日まで

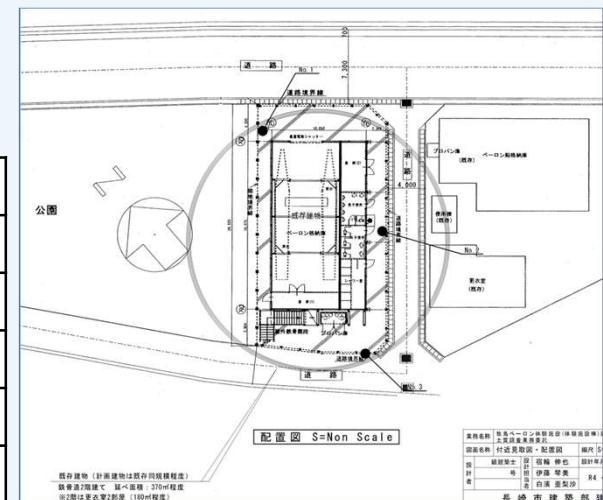
(3) 事業における経過

| 時期              | 状況                      |
|-----------------|-------------------------|
| 令和4年5月25日～8月22日 | 土質調査業務委託による地盤調査         |
| 令和4年6月8日～12月15日 | 実施設計業務委託                |
| 令和5年5月11日～      | 改築工事開始                  |
| 令和5年8月中旬        | 想定を超える地下水位の上昇について現場から報告 |
| 令和5年8月中旬～下旬     | 工法検討                    |

(案内図)

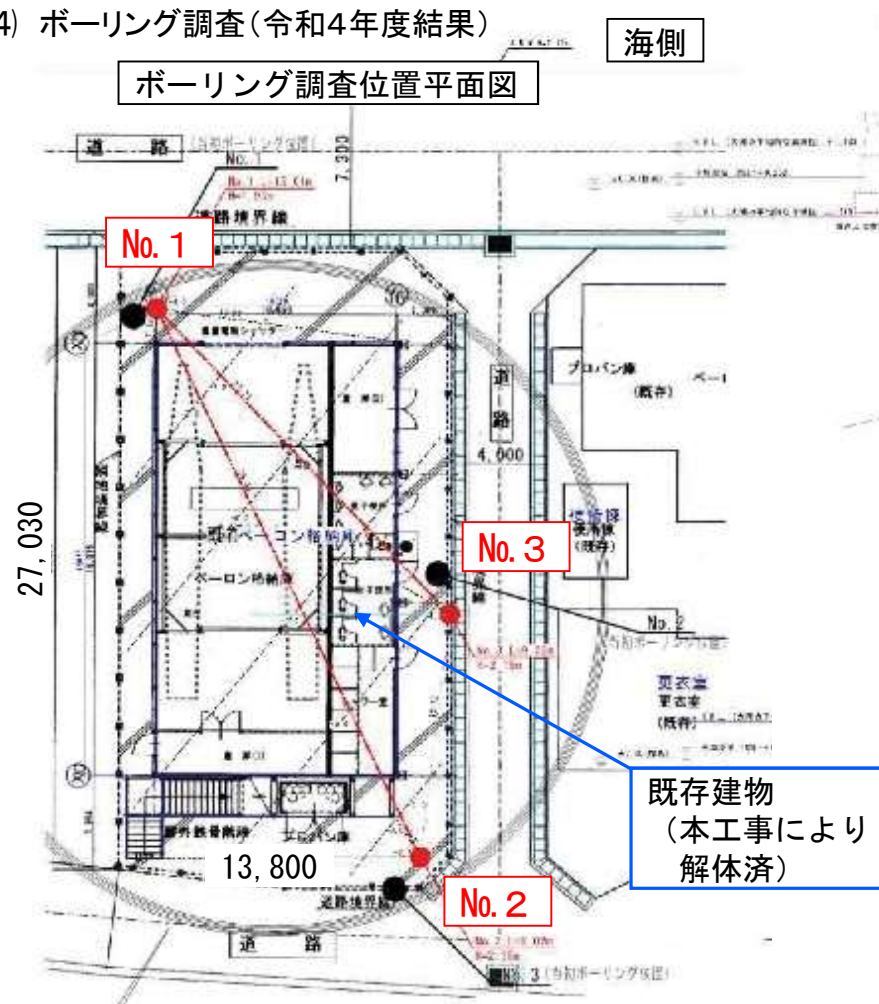


(配置図)



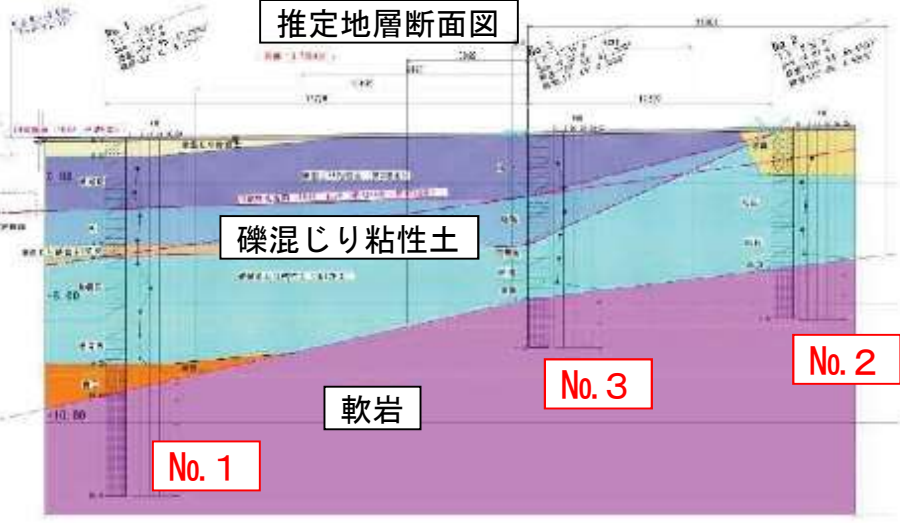


(4) ボーリング調査(令和4年度結果)



海側

ボーリング調査位置平面図

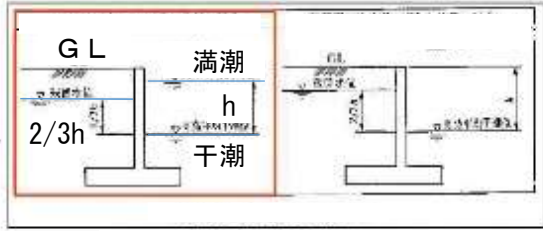


No. 1 - No. 3 - No. 2 断面図



調査写真

山側



残留水位の検討

● : ボーリング調査箇所

(地質・潮位) 「粘性土」は一定の遮水性があり、水を通しにくい性質であることを踏まえ敷地内の残留水位はG L - 1.3m程度と想定  
 (潮位対策) 水中ポンプを用いた釜場排水による排水

## 5 スケジュール

### (1) 工事期間の延長について

#### ア 工期を1.5ヶ月程度延長(予定)

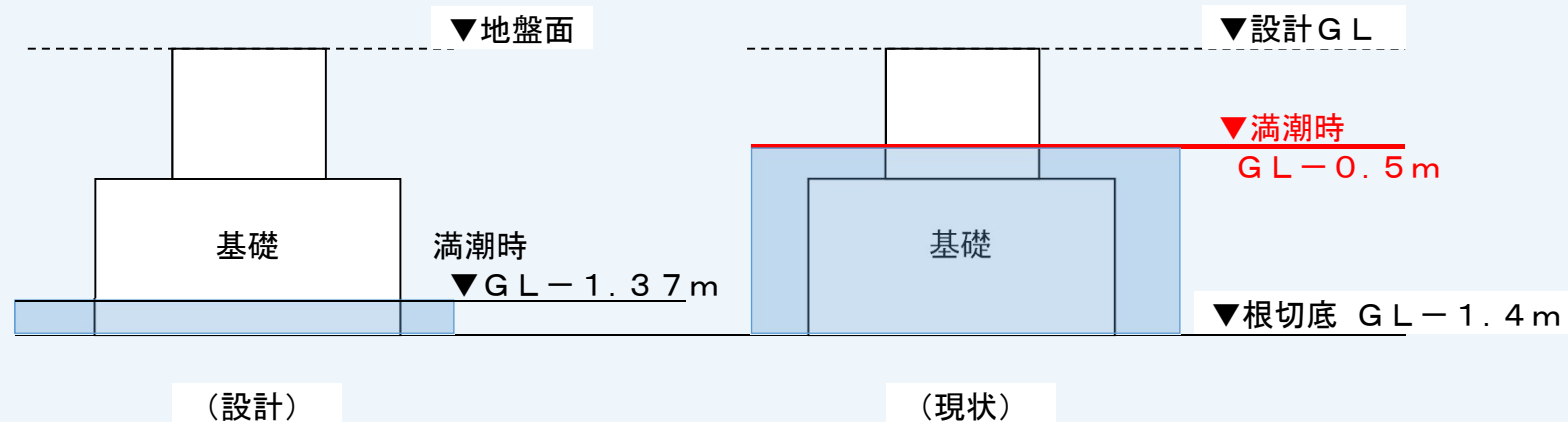
(理由)

地盤の掘削中、掘削完了後、基礎の築造及び地盤面までの土の埋戻しまでの期間において、水中ポンプによる排水を実施するものの、想定以上に、施工できる状態まで水位が下がるまで施工を止め、潮位の変化を確認しながら施工する必要があったため。

#### イ 追加費用

| 追加             | 費用(千円) | 概要   |
|----------------|--------|--|
| ① 水中ポンプ・タンク    | 627    | 掘削空間に溜まる水を排水するため<br>・ポンプ(4台→15台)<br>・排水する水をろ過するタンク |
| ② 山留(仮設の土留壁)   | 3,135  | 水の影響による、地盤の掘削面の崩れや乱れを防止するため<br>掘削空間内の作業空間を確保するため   |
| ③ 掘削面の保護コンクリート | 1,078  | 水の影響による、地盤の掘削面の崩れや乱れを防止するコンクリートにより保護するため           |
| ④ 制限下の手間       | 5,830  | 満潮時等施工できない水位が残る時間帯は作業が制限されるため                      |
| 計              | 10,670 |  |

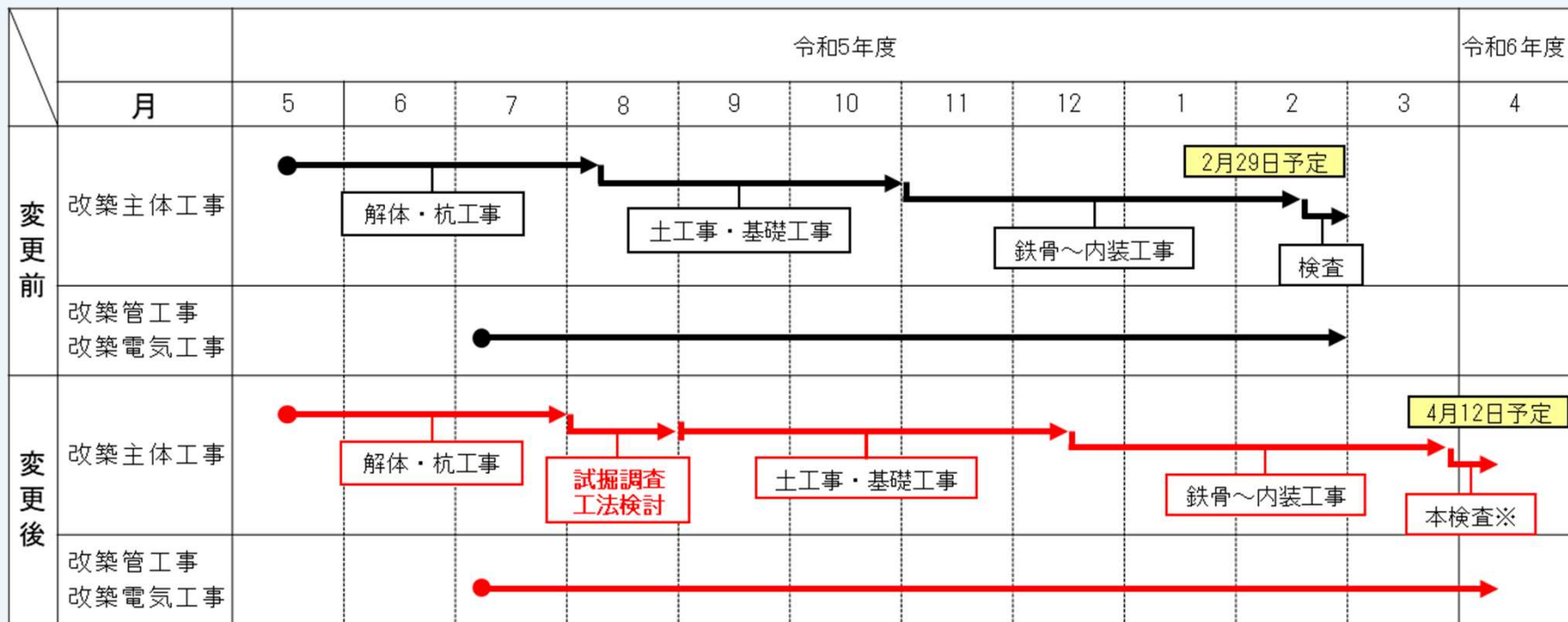
#### 水位イメージ





(2) 当初 令和5年5月11日～令和6年2月29日（9.8カ月間）

(3) 変更後 令和5年5月11日～令和6年4月12日（11.3カ月間）



※令和6年4月1日から更衣室部分のみ仮使用可  
（令和6年度の予約は、4月22日より予約受付済）

| 継 続 費 |                               | 期 間                 | 補正額           |
|-------|-------------------------------|---------------------|---------------|
| ページ   | 事 項                           |                     |               |
| 38～39 | 文化財保存整備事業<br>国指定重要文化財旧長崎英国領事館 | 平成27年度から<br>令和7年度まで | 千円<br>101,500 |

### 1 事業目的

明治41年の建設以来、大規模な修理等がなされておらず、地盤沈下や建物の傾斜、外壁の劣化等が進行している旧長崎英国領事館について、全体にわたる本格的な保存修理及び耐震補強工事を実施するとともに、公開活用に必要な防災施設や活用施設等の整備を行う。

### 2 事業計画

#### 〈建物〉

本 館 煉瓦造2階建て 棧瓦一部銅板葺  
建築面積 465.2㎡

附 属 屋 煉瓦造平屋建て 棧瓦一部鉄板葺  
建築面積 111.1㎡

職員住宅 煉瓦造・木造2階建て 棧瓦一部鉄板葺  
建築面積 218.8㎡

#### 〈事業期間〉

一期工事：平成27年度～平成30年度

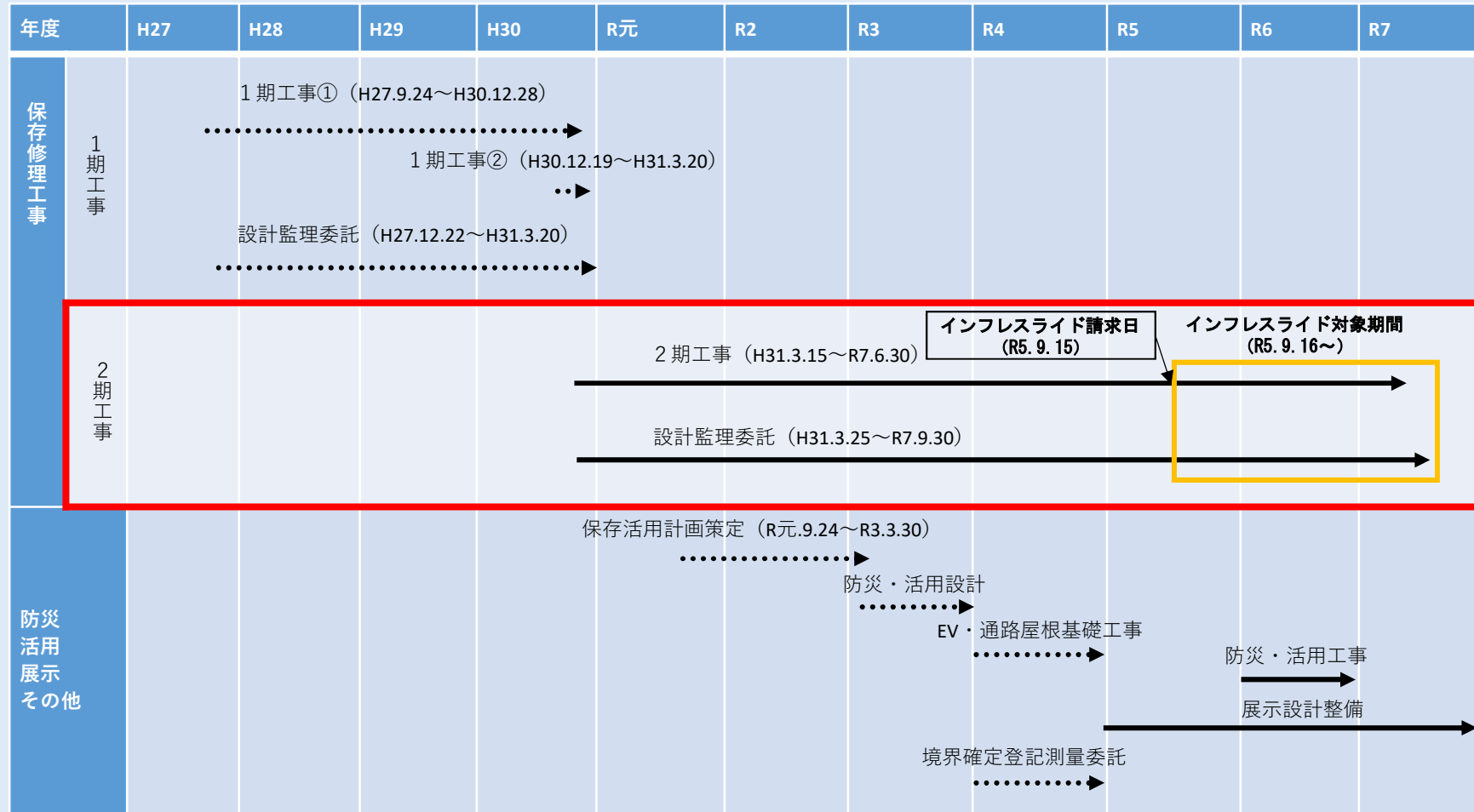
二期工事：平成31年度～令和7年度

### 3 今回の内容

今回の補正予算は工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項※）に基づき、日本国内の物価上昇等の理由により、令和5年9月15日に受注者から請負代金額の変更の請求がなされ、工事費及び設計監理費が増となることから、継続費の補正を行うもの。

※予期することのできない特別な事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、請負代金額が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、請負代金額の変更を請求することができる。

## 4 スケジュール



【凡例】 —▶ ..... 施工中、未施工  
 .....▶ ..... 既施工

## 5 補正内容

### (1) 事業費

単位：円

| 区 分   |       | ①補正前          | ②補正後          | 増加額 (②-①)   |
|-------|-------|---------------|---------------|-------------|
| 全 体   |       | 3,911,000,000 | 4,012,500,000 | 101,500,000 |
| 1 期工事 |       | 1,500,000,000 | 1,500,000,000 | 0           |
| 2 期工事 | 工事費   | 1,940,237,280 | 2,023,463,280 | 83,226,000  |
|       | 設計監理費 | 469,962,000   | 488,236,000   | 18,274,000  |
|       | その他   | 800,720       | 800,720       | 0           |

### (2) 増額の内容

インフレスライド請求日からの残工事の全体額は443,770,000円で、建築工事（構造補強工事、外構工事、左官工事等）、電気工事、機械設備工事等の増額により、83,226,000円の増。

設計監理費については、工事費の22%であることから、工事費の増額に伴い、18,274,000円の増。

### (3) 参考：増額した工事費の内訳

|                          |             |
|--------------------------|-------------|
| 直接工事費計                   | 64,542,591円 |
| (直接工事費内訳)                |             |
| 建築工事                     | 54,421,297円 |
| 電気工事                     | 7,372,736円  |
| 機械工事                     | 2,748,558円  |
| 共通費等                     | 18,683,409円 |
| (工事用仮設物・現場管理費・受注者経費等の費用) |             |
| 合計                       | 83,226,000円 |



## 6 事業費内訳

補正前

単位：円

| 年度         | 年割額           | 内 訳           |             |            |         |
|------------|---------------|---------------|-------------|------------|---------|
|            |               | 工事費           | 設計<br>監理費   | その他        |         |
| 一期工事       | 平成27年度        | 150,000,000   | 100,094,400 | 49,712,400 | 193,200 |
|            | 平成28年度        | 500,000,000   | 405,864,000 | 93,826,080 | 309,920 |
|            | 平成29年度        | 400,000,000   | 316,483,200 | 83,207,520 | 309,280 |
| 二期工事       | 平成30年度        | 450,000,000   | 357,539,400 | 92,345,400 | 115,200 |
|            | 令和元年度         | 400,000,000   | 324,021,600 | 75,859,200 | 119,200 |
|            | 令和2年度         | 400,000,000   | 324,021,600 | 75,859,200 | 119,200 |
|            | 令和3年度         | 400,000,000   | 324,021,600 | 75,859,200 | 119,200 |
|            | 令和4年度         | 300,000,000   | 242,060,400 | 57,828,600 | 111,000 |
|            | 令和5年度         | 300,000,000   | 242,060,400 | 57,828,600 | 111,000 |
|            | 令和6年度         | 300,000,000   | 242,060,400 | 57,828,600 | 111,000 |
|            | 令和7年度         | 311,000,000   | 241,991,280 | 68,898,600 | 110,120 |
| <b>総 額</b> | 3,911,000,000 | 3,120,218,280 | 789,053,400 | 1,728,320  |         |

補正後

単位：円

| 年度         | 年割額           | 内 訳           |             |            |         |
|------------|---------------|---------------|-------------|------------|---------|
|            |               | 工事費           | 設計<br>監理費   | その他        |         |
| 一期工事       | 平成27年度        | 150,000,000   | 100,094,400 | 49,712,400 | 193,200 |
|            | 平成28年度        | 500,000,000   | 405,864,000 | 93,826,080 | 309,920 |
|            | 平成29年度        | 400,000,000   | 316,483,200 | 83,207,520 | 309,280 |
| 二期工事       | 平成30年度        | 450,000,000   | 357,539,400 | 92,345,400 | 115,200 |
|            | 令和元年度         | 400,000,000   | 324,021,600 | 75,859,200 | 119,200 |
|            | 令和2年度         | 400,000,000   | 324,021,600 | 75,859,200 | 119,200 |
|            | 令和3年度         | 400,000,000   | 324,021,600 | 75,859,200 | 119,200 |
|            | 令和4年度         | 300,000,000   | 242,060,400 | 57,828,600 | 111,000 |
|            | 令和5年度         | 300,000,000   | 242,060,400 | 57,828,600 | 111,000 |
|            | 令和6年度         | 362,000,000   | 292,828,260 | 69,060,740 | 111,000 |
|            | 令和7年度         | 350,500,000   | 274,449,420 | 75,940,460 | 110,120 |
| <b>総 額</b> | 4,012,500,000 | 3,203,444,280 | 807,327,400 | 1,728,320  |         |

## 7 財源内訳

補正前

単位：千円

| 年度   | 事業費       | 財源内訳      |         |           |         |   |
|------|-----------|-----------|---------|-----------|---------|---|
|      |           | 国庫支出金※1   | 県支出金    | 地方債※2     | 一般財源    |   |
| 一期工事 | 平成27年度    | 75,000    | —       | 71,200    | 3,800   |   |
|      | 平成28年度    | 250,000   | —       | 237,500   | 12,500  |   |
|      | 平成29年度    | 200,000   | —       | 190,000   | 10,000  |   |
|      | 平成30年度    | 225,000   | —       | 213,700   | 11,300  |   |
| 二期工事 | 平成31年度    | 200,000   | —       | 190,000   | 10,000  |   |
|      | 令和2年度     | 200,000   | —       | 190,000   | 10,000  |   |
|      | 令和3年度     | 200,000   | —       | 190,000   | 10,000  |   |
|      | 令和4年度     | 300,000   | 150,000 | 7,500     | 142,500 | — |
|      | 令和5年度     | 300,000   | 150,000 | 7,500     | 142,500 | — |
|      | 令和6年度     | 300,000   | 150,000 | 7,500     | 142,500 | — |
|      | 令和7年度     | 311,000   | 155,500 | 7,800     | 147,700 | — |
| 総額   | 3,911,000 | 1,955,500 | 30,300  | 1,857,600 | 67,600  |   |

補正後

単位：千円

| 年度   | 事業費       | 財源内訳      |         |           |         |   |
|------|-----------|-----------|---------|-----------|---------|---|
|      |           | 国庫支出金※1   | 県支出金    | 地方債※2     | 一般財源    |   |
| 一期工事 | 平成27年度    | 75,000    | —       | 71,200    | 3,800   |   |
|      | 平成28年度    | 250,000   | —       | 237,500   | 12,500  |   |
|      | 平成29年度    | 200,000   | —       | 190,000   | 10,000  |   |
|      | 平成30年度    | 225,000   | —       | 213,700   | 11,300  |   |
| 二期工事 | 平成31年度    | 200,000   | —       | 190,000   | 10,000  |   |
|      | 令和2年度     | 200,000   | —       | 190,000   | 10,000  |   |
|      | 令和3年度     | 200,000   | —       | 190,000   | 10,000  |   |
|      | 令和4年度     | 300,000   | 150,000 | 7,500     | 142,500 | — |
|      | 令和5年度     | 300,000   | 150,000 | 7,500     | 142,500 | — |
|      | 令和6年度     | 362,000   | 181,000 | 9,100     | 171,900 | — |
|      | 令和7年度     | 350,500   | 175,250 | 8,850     | 166,400 | — |
| 総額   | 4,012,500 | 2,006,250 | 32,950  | 1,905,700 | 67,600  |   |

※1 国宝重要文化財等保存整備費補助金(建造物保存修理) 補助率50%

※2 H27~R7年度 合併特例事業債 充当率95%

## 8 現在の状況

全景写真（国道499号線側）



全景写真（オランダ通り側）





敷地西側



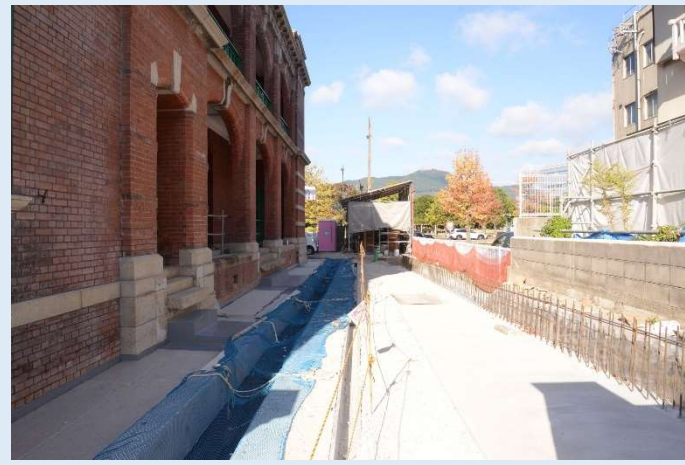
敷地南側



敷地南側



敷地東側





職員住宅煉瓦棟



附属屋



本館1階ホール



本館1階食堂



本館2階寝室



本館2階書斎



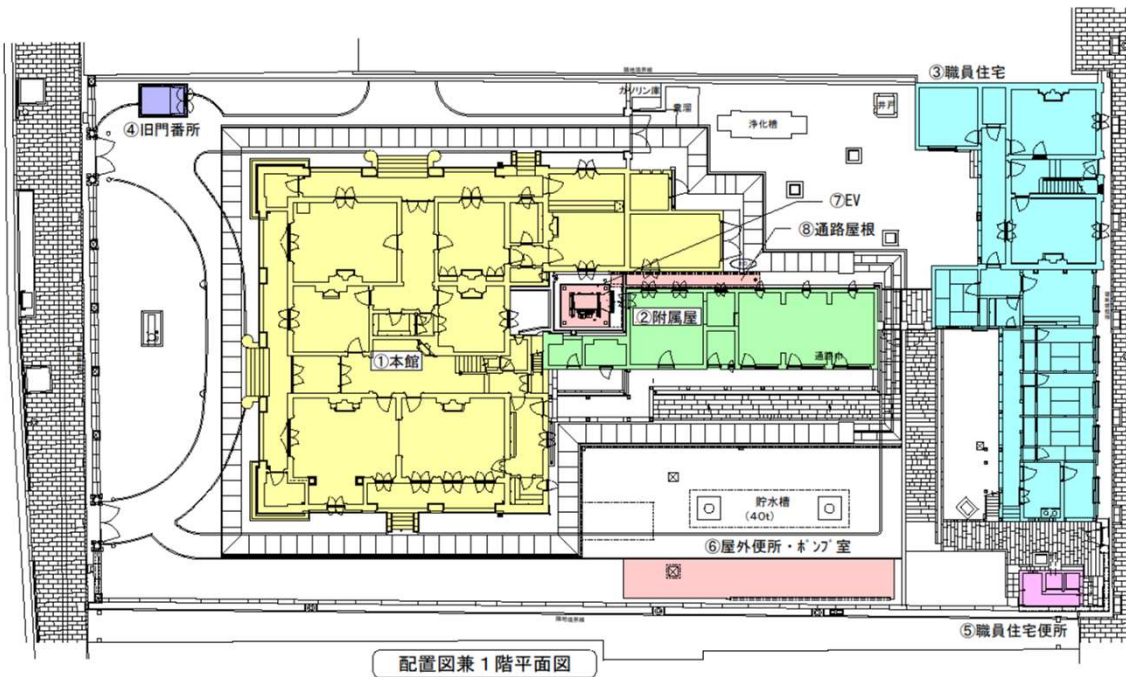
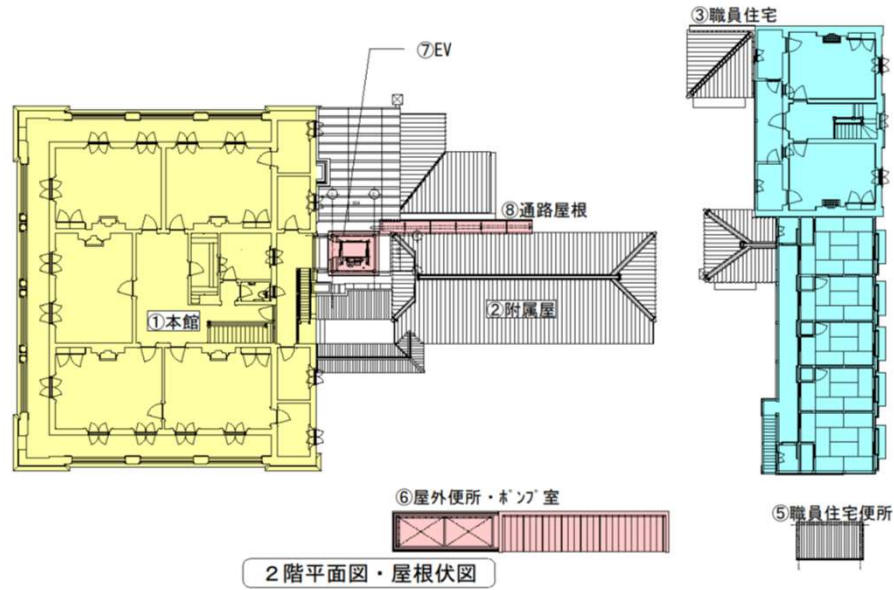
職員住宅煉瓦棟2階寝室



本館地下免震ピット



## 9 参考図面



| 番号 | 建物名称                    | 階数 | 構造        | 建築面積    | 延べ面積    |
|----|-------------------------|----|-----------|---------|---------|
| ①  | 本館                      | 2  | 煉瓦造       | 465.20㎡ | 868.00㎡ |
| ②  | 附属屋                     | 1  | 煉瓦造       | 111.10㎡ | 111.10㎡ |
| ③  | 職員住宅                    | 2  | 煉瓦造<br>木造 | 218.80㎡ | 437.60㎡ |
| ④  | 旧門番所                    | 1  | 木造        | 5.70㎡   | 5.70㎡   |
| ⑤  | 職員住宅便所                  | 1  | 煉瓦造       | 8.70㎡   | 8.70㎡   |
| ⑥  | 屋外便所・<br>ポンプ室<br>(新築予定) | 1  | 鉄骨造       | 25.68㎡  | 25.68㎡  |
| ⑦  | EV<br>(増築予定)            | 2  | 鉄骨造       | 8.74㎡   | 17.48㎡  |
| ⑧  | 通路屋根<br>(増築予定)          | 1  | 鉄骨造       | 6.65㎡   | 0.00㎡   |